

平成21年度(2009.4~2010.3)

4	8	クリエイティブ・コモンズな翻訳者支援サイト「みんなの翻訳」を公開
	16	第1号のNICTフェロー称号を授与
		ガードタイムなしで高速光信号の切り替えに成功
		360度いずれの方向からも観察可能なキューブ型3Dディスプレイ「gCubik」を開発
		空中映像を操作できるフローティングタッチディスプレイを開発
5	13-15	超高速インターネット衛星「きずな」(WINDS)による、スーパーハイビジョン映像伝送に世界で初めて成功
	26	織毛虫テトラヒメナに存在する2種類の細胞核(大核と小核)に核蛋白質を運び分ける仕組みを発見、Current Biology誌に掲載
	29	稚内電波観測施設の閉所、サロベツ電波観測施設の開所
		周波数共用型コグニティブ無線通信システムを試作 ペンダント型アクセサリとして装着可能な、低消費電力セキュアBAN搭載心電計を開発
6		テラヘルツ波を用いたラベルフリー生体物質検査システムを開発
7	21	皆既日食時の電離圏の変動を予測
	22	超高速インターネット衛星「きずな」(WINDS)及びJGN2plus等を用いた皆既日食の映像配信実験を実施
		アジア諸国をインターネットで結ぶ、アジア8言語間携帯型音声翻訳システムを開発
		図鑑から絵を取り出して手で立体的に観察できる「gCubik+i」を開発
8	30	平成21年度東京都・世田谷区・調布市合同総合防災訓練において、技術試験衛星Ⅷ型「きく8号」を用いた通信実験を実施
		毎秒80ギガビット(8ユーザ×10Gbps)光CDMA信号の1芯ファイバ、同一波長、双方向同時通信に成功
9	11	JEM/SMILESの打ち上げ、最先端の超伝導技術を駆使したSMILES観測機が国際宇宙ステーションへ
		スマートフォンで使える多言語音声観光情報サービスシステムを開発、京都駅ビルにて実証実験を実施
10	12	国際宇宙ステーション「きぼう」日本実験棟船外プラットフォームの超伝導サブミリ波リム放射サウンド(SMILES)による地球大気の大気観測データを取得
11	2	染色体の構造変化に関わる新たなタンパク質を発見、The Journal of Cell Biology誌に掲載
		視覚・聴覚・触覚・嗅覚の4つの感覚を統合した、多感覚インタラクションシステムを開発
		ギガビットクラスの超広帯域映像通信をオンデマンドに利用できる技術を開発、広域実験に成功。
		小型放射線センサーに低消費電力セキュアBANを搭載、リアルタイム健康リスク管理BANの実用化に成功
12	7	高精度なレーザ光による衛星-地上間の偏光特性の測定に世界で初めて成功
		100Gbpsを超える超高速位相変調信号発生技術の開発に成功
		スマートフォン等を用いた、日本語音声対話による京都観光案内システムの実証実験を実施
1	20	ハイブリッド量子もつれ光源の開発に成功、Applied Physics Letters誌に掲載
	30	超高速インターネット衛星「きずな」(WINDS)を使った心臓外科手術3Dハイビジョンライブ映像伝送の実証実験に成功
		多言語コラボレーション支援ツール「言語グリッドツールボックス」を開発、オープンソースソフトウェアとして公開
		数値標高モデルによる、ハイチ地震の震度分布を推定、防災関係機関にデータを提供
2	5	週刊宇宙天気ニュース配信開始
	7	光通信の限界を超える新しい信号増幅の原理を世界で初めて実証、Nature Photonics誌に掲載
	18	インターネットエクスチェンジポイントから、日本標準時の配信を開始
		ネットワークオンデマンド技術を利用した放送ライブ実験に世界で初めて成功
		公開鍵暗号の安全性の根拠となる計算で世界記録を更新
		超広帯域光伝送システムの動作実証に成功

3	16	タッチパネル式の「京都観光多言語音声案内システム」を京都総合観光案内所で実験運用開始
	31	3次元映像標準テストコンテンツの無償公開を開始
		次世代ホームネットワーク実証実験を実施
		電子看板と携帯電話のセキュアな連携システムを開発
		必要最小限の受信信号から光位相を推定する技術を開発、超高速コヒーレント信号の受信に成功
		ネットワーク仮想化ノードの実証実験を産学官で開始